

Disclosure 2026

柏崎信用金庫の取組み



新潟県書道協会参事・柏崎市展運営委員
書道家 今井 正舟 書「新風」

新体制のもと、次なるステージへと向かう
私たちの挑戦。地域の皆様と共に、新たな
価値を創造し、私たち自身が新しい風となり、
持続可能な未来を築いてまいります。

ごあいさつ

平素は、柏崎信用金庫をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

当期におきましては、地域経済の下支えに全力を注ぐ一方で、将来の不確実性に備え、有価証券の売却を行った結果、最終損失を計上するに至りました。日頃より、温かいご支援をいただいております地域の皆さまには、多大なるご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

さて、当金庫はこのたび、役員改選に伴い、新体制へと移行いたしました。

はなはだ微力ではございますが、1924年の創業以来、常に地域の皆さまと共に歩んできた歴史と信頼をしっかりと受け継ぎ鋭意努力いたす所存でございます。

これからも、地域の皆さまに愛され、信頼され地域経済のお役に立てるよう、また、社会的責任に応えられるよう、新体制のもと、役職員一丸となって邁進してまいります。

本冊子は、当金庫の経営理念や業務内容、業況等につきまして、より一層のご理解を深めていただくために作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

今後とも、前任者同様、格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さま方のご健勝とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

2026年7月

理事長 霜田 直也



柏崎信用金庫は、地域金融機関としての独自性や特性を活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取組みを推進し、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

柏崎信用金庫は、預金・融資・為替業務など銀行と変わらないようだけれど何が違うのだろうかと思ったことはありませんか。

私たち信用金庫は、中小企業や地域にお住まいの皆様のための相互扶助、非営利を基本理念とする会員による協同組織金融機関である点が株式会社である銀行との大きな違いとなっています。

こうした理念の一方で制約がございます。預金はどなたからもお預かりできますが、融資は会員の資格を有する方が基本となっており、**会員の資格は、基本的に地区内に住所、居所、事業所を有するまたは勤労に従事する方となっています。**

また、従業員300人を超え、かつ、資本金が9億円を超える法人は会員資格がございません。

私たち柏崎信用金庫の営業地区は、柏崎市、刈羽郡、三島郡など、一部の地域に限定されており、その地区内で積極的な活動を行っています。

このように、柏崎信用金庫は、柏崎地域を中心とした地域限定で、かつ中小企業やこの地域にお住まいの皆様とのお取引を行う地域金融機関です。預金や融資のみならず、長期的視点のもと、地域の課題等に市町村、商工会議所・商工会、関係機関等と連携して、「お取引先に何ができているのか」「地域に対して何ができているのか」を日々考えている柏崎信用金庫をどうぞ皆様方のお役に立ててくださいますようお願い申し上げます。



柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日
柏崎信用金庫

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※ SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

柏崎信用金庫SDGsの取組み

「柏崎しんきん」の経営理念は「地域との共生」です！

基本方針は

【お取引先の元気に貢献する】【地域の活力に貢献する】です！！

SDGsを実践し地方創生を進め

経営理念と基本方針の達成を目指します！

“おらがまち” を元気に！

“地元応援戦隊”かしわレンジャーが誕生しました！



“地元応援戦隊”かしわレンジャーは、地域を応援するために立ち上がった柏崎信用金庫のオリジナルキャラクターです。現在、各店舗のウィンドウにポスターを掲示しております。今後のかしわレンジャーの活躍にご期待ください！

本店

ブルー

当金庫のコーポ
レートカラー・
日本海



諏訪町支店

ライトブルー

金刀比羅神社
＝海上交通の
神様



四谷支店

ピンク

比角だんご山
で栽培されてい
た桃、刈羽の桃



出雲崎支店

オレンジ

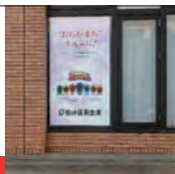
日本海に
沈む夕日



南支店

レッド

米山大橋の
赤色をイメージ



半田支店

イエロー

柏崎の稲穂を
イメージ



東支店

グリーン

柏崎の山々の
新緑をイメージ



カラーは
各店の営業地域にちなみ、
決定しました。

柏崎・社長のたまご塾

「柏崎・社長のたまご塾」は
「あなたの夢の実現により添います」を
事業コンセプトに年2回実施しています。



2019年3月に「柏崎・社長のたまご塾」事業が「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として、片山さつき内閣府特命担当大臣(当時)より表彰されました

①「柏崎・社長のたまご塾」について



「柏崎・社長のたまご塾」は、2015年度より柏崎市・柏崎商工会議所と連携し、柏崎市内での創業者の増加を意図して開催している創業塾です。第1期～第21期までに235名の受講生を迎え、74名の創業者を輩出しています。（2026年3月末現在）

● 柏崎・社長のたまご塾の歴史

2014年 ・柏崎市と創業塾企画立案 ・未来の社長(たまご)の育成を意図し、当金庫、柏崎市、柏崎商工会議所が連携・実施。	2020年 ※上期の開塾は 新型コロナウイルス感染症の影響から中止 ・10月：第11期生：14名
2015年 ・3月：創業塾ネーミングコンテスト開催 ・5月：第1期生：26名 ・10月：第2期生：21名	2021年 ・5月：第12期生：9名 ・10月：第13期生：20名
2016年 ・5月：第3期生：12名 ・10月：第4期生：12名	2022年 ・5月：第14期生：13名 ・10月：第15期生：8名
2017年 ・5月：第5期生：11名 ・10月：第6期生：10名 ・10月：社長のたまご塾まつり・同窓会を開催。	2023年 ・5月：第16期生：14名 ・10月：第17期生：12名 ・10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。
2018年 ・5月：第7期生：9名 ・10月：第8期生：8名 ・10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。	2024年 ・5月：第18期生：11名 ・10月：第19期生：7名 ・10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。
2019年 ・5月：第9期生：11名 ・10月：第10期生：9名 ・10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。	2025年 ・5月：第20期生：13名 ・10月：第21期生：10名 ・10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。 ・11月：10周年記念大交流会を開催。

2026年3月末現在235名が卒塾され74名が創業しました。

	年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
柏崎・社長のたまご塾	創業計画策定を支援した件数	12	8	8	8	12	6
	受講者のうち卒塾生の数	42	24	16	16	20	10
	創業(起業)件数	15	10	6	5	3	4
	年度	2021	2022	2023	2024	2025	累計実績
柏崎・社長のたまご塾	創業計画策定を支援した件数	12	6	5	9	7	93
	受講者のうち卒塾生の数	26	18	25	17	21	235
	創業(起業)件数	4	4	9	5	9	74

●カリキュラムについて

スタートアップ編6回 1講義2時間（必須 基本学習）、ブラッシュアップ編4回1講義4時間（選択個別指導）の2段階構成とし、創業者の段階、悩みに沿った支援を行っております。

	開催日程	テーマ	内 容
第1回	【開塾式・経営】	創業するということ	ビジネスモデルの考え方
第2回	【販 売 経 路】	販売戦略と環境分析	マーケティングとは
第3回	【情 報 交 換】	グループワーク	グループワーク
第4回	【財 務 ・ 資 金】	財務戦略と資金管理	起業に必要な資金
第5回	【人 材 育 成】	成長と人材	人材育成に関する心理学
第6回	【ま と め】	第1～5回まとめ	グループワーク/講義総括

	開催日程	テーマ	内 容
第7回	【個別課題整理】	事業計画の見える化	事業計画を見える化し、強みと課題を発見
第8回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第9回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第10回	【手続き・資金】	必要な手続きとは？	創業に必要な手続き書類をつくる

※ブラッシュアップ編では、講師以外にも、当金庫営業店担当者や融資部担当者による個別指導を実施し、事業計画書の作成を支援。

※カリキュラム以外でも、受講生から要望があれば、当金庫によるフォロー（事業計画作成支援等）を実施。

※卒塾後、市から創業者向け制度資金の信用保証料や、創業資金の利子補給、創業時に市内事業者を利用して事業所改装や広告宣伝を行った場合には上限額60万円の補助あり。

【柏崎地域の創業支援スキーム】

〈創業者様〉

『地域プラットフォーム代表構成機関』 【柏崎信用金庫】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の運営
- 創業に必要な知識・ノウハウの提供
- 創業計画書作成支援
- 創業融資支援（チャレンジ(I)・(II)）
- 新潟県中小企業創業等支援資金（金融機関提案型資金）
- 創業支援資金「すだち」の取扱い
- 創業者様に対する販路開拓支援（同窓会、たまご塾まつり、ビジネスマッチングの斡旋）
- 卒塾生様への伴走支援

【柏崎・社長のたまご塾】

★カリキュラム

スタートアップ編 [全6回講義]

経営の基本を学ぶ基礎学習編

ブラッシュアップ編 [全4回講義]

個別指導を基に創業計画書を作成

創業者様 情報の共有創業支援メニューの提供

【柏崎商工会議所】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 個別創業指導(特定創業支援事業)
- 創業者様向けセミナーの紹介
- 創業塾「柏崎・社長のたまご塾」入塾以外の創業計画認定業務
- 空き店舗活用創業等支援補助金(柏崎あきんど協議会)
- 創業者家賃補助金(柏崎あきんど協議会)

【柏崎市】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 制度資金の信用保証料や創業資金の利子補給制度
- 創業者様向け補助制度（広告宣伝費、事業所改装費：上限60万円）
- 家賃補助は最大20万円

●「柏崎・社長のたまご塾」まつり 2025年10月



本イベントは、当金庫が創業のお手伝いを行っている「柏崎・社長のたまご塾」の卒業生である11事業者が参加し「グルメ」や「農産物」等の販売を行い、自社のPRを行いました。



●「柏崎・社長のたまご塾」大交流会 2025年11月



「柏崎・社長のたまご塾」が10周年を迎えたことを記念し、「大交流会」を開催しました。



② 新現役交流会 2025年7月



新現役交流会とは？

地域の中小企業が抱える経営課題（新商品開発、販路拡大、生産フロー改善、人材・労務管理など）の解決にあたり、主に首都圏在住の高度な知識・ノウハウ・人脈を持つ大手企業OBであるシニア人材を引き合わせる人材マッチング会です。

2025年度は、県内5金庫（柏崎・長岡・三条・新潟・新発田）が連携し、当金庫からは3社参加により開催されました。

【これまでの成果事例】

新現役交流会参加企業に対する経営課題解決の支援

- ・海外展開ニーズを持つ企業に対しては、対象国の法律及び認証制度等の情報提供や、参加企業と現地法人をつなぐことができる人材の紹介を実施しました。
- ・生産管理を経営課題とした企業に対しては、工場の視察や実際の工程管理・受注管理の状況を確認したなかで、各企業に沿った改善方法をアドバイスしました。
- ・新規販路開拓ニーズを持つ企業に対しては、首都圏企業にルートを持つ新現役から受注マッチングの支援と、県外企業同行営業活動を実施しました。



新現役交流会の特長

- 1 新現役（企業OB）人材のノウハウ等を活用し、自社のみでは対応できなかった経営課題の解決が期待できます。
- 2 新現役の豊富な知識・経験・ネットワークを活用し、経営課題の解決が促進され、社内人材の育成にも繋がります。
- 3 事前に身近な女性経営者や経営者らが経営課題を整理し、新現役交流会を通じて、最適な新現役を提案できるので、マッチングにより課題が迅速に解決され、経営課題の解決が促進されます。

開催日：令和7年7月7日（月）・8日（火） 13:00～17:00
会場：柏崎信用金庫 本部（予定）
主催：柏崎信用金庫、三条信用金庫、新発田信用金庫
共催：長岡信用金庫、新潟信用金庫
共催：関東経済産業局
開催方法：リモート開催（オンライン版）

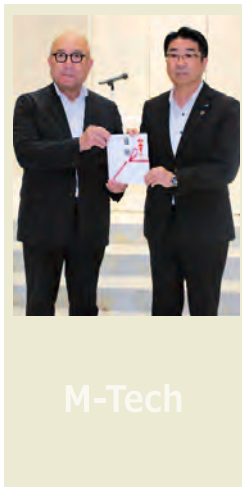
③ 機械要素技術展 出展企業へ支援金を贈呈

2025年6月



「機械要素技術展」(別称「M-Tech エムテック」)に出展する企業を支援するため、支援金を贈呈しました。

機械要素技術展は、ものづくり企業の優れた技術力をアピールする国内最大規模の展示会です。



M-Tech



2025年7月9日～11日 幕張メッセで開催された様子

地域支援

④ しんきんSDGs私募債「ちいきのミライ」

引き受けによる寄贈品の贈呈 2026年2月



柏印柏崎青果(株)様は、柏崎市内で行われている「就労継続支援事業」の充実に寄与したいとのご意向から、当金庫の仲介により(社)柏崎市社会福祉協議会様に対し、「事務用機器」「調理用機器」の寄附を行いました



しんきんSDGs私募債「ちいきのミライ」とは地域の将来を担う子ども達の成長を支援し、魅力あふれる地域づくりに貢献することを目的とした、寄付型の私募債です。発行企業様が発行金額の一定割合に相当する物品を購入し、社会福祉法人、学校等に寄附を行います。

⑤ 内科医診療所の事業承継を支援 2026年4月



当地域においても医師の高齢化による事業承継が課題となるなか、「地域のかかりつけ医」を継続することで、患者さんの安心を確保することを目的に内科診療所の事業承継のサポートを行いました。



承継者である丸山医師は「医院の承継は親族間がほとんどであり、そうでなければ廃業するケースが多かった。今回がモデルケースになると良い」と話をされていました。当金庫は今後も事業承継支援を積極的に取り組んでまいります。

⑥ 地域企業の事業承継を支援 2026年4月



印刷業を営む2社の事業承継を仲介しました。締結式では、両社が培って来たノウハウを生かしながら、より安定的なサービス提供に努めることを誓いました。今後も新たなチャレンジを決意された両者を支援してまいります。



熟練の技術と雇用、そして大切な取引先との信頼関係を次世代に承継するため、当金庫単独での事業譲渡の締結支援を実施しました。当金庫は今後も取引先の経営課題の解決に向けたソリューション支援を積極的に取り組んでまいります。

⑦ 販路拡大支援に関する取組状況

●「2025“よい仕事おこしフェア”」に参加

2025年11月



東京ビッグサイトで開催された同フェアに参加しました。本イベントは、信用金庫取引先の販路拡大・地域活性化を目的に城南信用金庫様が開催しており、全国から505企業・自治体に参加しました。(当金庫お取引先2社が参加)



●「ひがしんビジネスフェア2025」に参加

2025年11月



両国国技館で開催された同フェアに参加しました。本イベントは、信用金庫取引先の販路拡大・地域活性化を目的に東京東信用金庫様が開催しており、全国から156企業が参加しました。(当金庫お取引先1社が参加)



● 販路拡大支援イベントに参加 2025年7月



お取引先様の知名度向上及び販路拡大支援を目的に、直江津ショッピングセンター「エルマール」で行われた販売会「海辺の街マルシェ」に出展企業（当金庫お取引先12社）のお手伝いとして参加しました。



● 新潟県しんきん個別商談会に参加 2025年9月



燕三条地場産業振興センターにて同商談会が開催されました。県内バイヤーを中心に、参加企業52社が参加（当金庫からは2社が参加・14件の面談）にて活発な商談が行われました。



⑧ アールブリュット展を支援 2025年12月



新潟アールブリュット展「ものと語り」が柏崎市立図書館で開催されました。本展示会は、障がいのある方が生み出した多彩な表現と、それにまつわる「語り」を通じて、多彩な価値観に触れる機会を創出したものです。

当金庫では開催に向け、クラウドファンディングでのお手伝いを行いました。



アールブリュットとは

広い意味では「文化的な伝統や教育などと関わらず、独自の発想と方法により生まれた作品」と言われています。

⑨ (株)フォーバルとの連携 2025年6月



地域におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に取り組んでいるなか、企業の課題解決を目的に、コンサルティング会社（株）フォーバル様（東京）と包括連携協定を結びました。



⑩ 日本政策金融公庫との連携 2025年8月



地域で発生する自然災害や感染症拡大、サイバー攻撃等、危機事象発生時の連携を強化し、切れ目のない金融サービスの提供及び早期の事業者支援・災害復旧に努めることを目的に、日本政策金融公庫様と「危機事象発生における業務連携に関する覚書」を締結しました。



⑪ 経営改善・事業支援・人事交流

経営改善支援の取組み

外部機関への派遣を通じ、**経営改善支援ができる人材を育成**しています。取引先の課題解決に向け、現状分析から解決策を検討・提案、アクションプランの実施まで伴走支援を実施しています。



関東経済産業局

出向職員 2名在籍

国の航空宇宙・自動車産業政策の最新動向と行政ノウハウを深く学び、新規事業戦略や市場開拓に活かす貴重な知見を獲得できました。官民の強固な人脈構築も実現し、企業の価値向上へ繋がる制度活用などを課題解決策として提案しています。



新潟県中小企業活性化協議会

出向職員 6名在籍

事業再生・承継の現場で専門的な実務経験を積み、経営課題解決のスキル向上に繋がりました。地域経済の実態把握と専門家人脈を獲得でき、営業店帰任後に経営改善指導とコンサルティング能力を発揮しています。



中小企業大学校 中小企業診断士養成過程

出向職員 2名在籍

経営全般の体系的な知識と中小企業診断士の資格を取得。企業の戦略立案や経営課題解決の専門家として各種計画の策定支援や助言などを行っています。

「銀行の縮小版」ではなく、
地域金融機関としての
キメ細やかな支援



伴走型による経営改善支援

2 地域社会

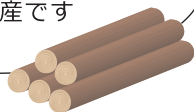
① テーブルの寄贈 2025年7月



子育て環境の充実や中心街の盛り上げの一環として、柏崎市が運営する子供の屋内遊び場「キッズマジック」に木製のローテーブル6台を寄贈させていただきました。



このテーブルは、
柏崎産木材を使って、地元事業者の
皆様が「設計」、「加工」した
純柏崎産です



② ベンチ寄贈

●これまでに寄贈したベンチ（2019年度より実施）



柏崎市 東本町1丁目バス停前



柏崎市 東本町1丁目バス停前



柏崎市 東本町2丁目バス停前



刈羽村 ラビカ前



柏崎市 西山町事務所前



柏崎市 市役所バス停前



柏崎市 夢の森公園（3基）



刈羽村 びあばーく
とうりんぼ前バス停（2基）



出雲崎町
多世代交流館きらり（3基）



刈羽村
かりわ消化器内科クリニック前バス停



柏崎市 駅前公園



※ベンチの寄贈は述べ11ヶ所、16基となります。

これからも「住みやすい街づくり」を目指し、地域に貢献してまいります。

③ 当金庫野球部員が「野球教室」に参加しました

2025年8月・2026年1月



①「柏崎中央幼稚園内」の児童クラブに通う小学生を対象に、柏崎刈羽地区野球協議会主催による子供向け野球教室に参加しました。ボールやバットに触れ合い、遊びながら楽しく野球を体験していただきました。



②「かりわ保育園」にて、刈羽村野球連盟主催・当金庫後援による「ボールで遊ぼう」をテーマにした野球教室に参加しました。園児の皆さんに野球の楽しさを教えるとともに、地域貢献活動の一環として「野球の絵本」を寄贈させていただきました。



④ 一般社団法人ウォーターポロクラブ柏崎を応援しています



柏崎市の推進する「水球のまち」に賛同し、水球の普及発展及び地域貢献の一環としてウォーターポロクラブ柏崎を応援しています。

当金庫の職員が、水球選手として頑張っています！



⑤ 柏崎市の歴史文化の伝承に努めています

2025年12月・2026年2月



当金庫職員が市内小学校(2校)にて、幕末の柏崎を救った郷土の偉人「星野藤兵衛」について授業を行いました。2017年より毎年開催しており、今回で9年目となります。

また、各種団体での講演も実施しており、地域歴史文化の伝承に努めています。2021年には本活動が評価され、第24回信用金庫社会貢献賞(個人賞)を受賞しました。



受賞した馬場康博(半田支店)



「柏崎今昔物語～星野藤兵衛とその生き方」

幕末期の戊辰戦争において、柏崎で繰り広げられた「鯨波戦争」の実態と地元商人「星野藤兵衛」が、私財を投じて柏崎を救った活躍を当時の資料をもとに編集しました。郷土の名士の足跡は「柏崎信用金庫」にも繋がり、地域共生の理念として確実に受け継がれています。

「信用金庫社会貢献賞」とは

全国の信用金庫の地域に根ざした活動を顕彰するとともに、その内容を広く地域に紹介することで、信用金庫に対する理解を深めることを目的に、(一社)全国信用金庫協会が1997年度に創設したものです。

⑥ キャリア教育「いきいきゲーム」の授業を行いました

2025年12月



柏崎市立東中学校1年生を対象に、かしわざきこども大学事業中学生向けキャリア教育コース「いきいきゲーム」の授業を行いました。「いきいきゲーム」とは、楽しみながら世界経済や社会の仕組みを学べる体験型シミュレーションゲームで、当金庫は2015年から職員を講師として市内中学校に派遣しております。



⑦ 中学生を対象とした職場体験

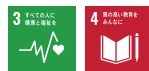
2025年7月・10月



中学生を対象とした「職場体験」を本店、四谷支店、南支店、半田支店、本部で実施しました。信用金庫の業務案内の説明から始まり、窓口対応、内部事務等を実際に体験していただいております。



⑧ 第24回 柏崎しんきんカップ 学童野球大会を開催 2025年9月



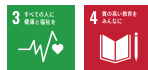
本大会は参加9チーム、141名の選手により、白熱した試合が繰り広げられました。
※次回大会は2026年9月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)を予定しております。



優勝：枇杷島ユニオンズ



⑨ 第29回柏崎しんきんカップ ミニバスケットボール新人大会を実施 2026年2月



本大会は男女計14チーム、247名の選手が熱戦を繰り広げました。

※次回大会は2027年2月6日(土)、7日(日)に開催予定です。



柏崎しんきんカップミニバスケットボール新人大会



男子優勝：新道BBC



女子優勝：DIGNITY



保護者・関係者による恒例のエキシビジョンゲームを毎年開催しており、当金庫職員チームも参加しております。

⑩ 障がい者福祉の応援 2025年6月



「信用金庫の日」(6月15日)に合わせ、様々な活動を行いました。

● 半田里庵こすもす様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、半田里庵こすもす様の「手作り味噌」を役職員全員で購入しました。手作り味噌は、柏崎刈羽地域の米と大豆を使用しており、昔ながらの製法が生み出す「麴のほんのりとした甘い香り」が特徴です。



● かしわハンズ様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、かしわハンズ様の「えちゴンしょくぱん」を役職員全員で購入しました。「えちゴン」の焼き印が特徴的な、生クリームを使ったふわふわもちもちのとても美味しいパンです。



● 喫茶めぐ様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、喫茶めぐ様の「焼き菓子グッキー」を役職員全員で購入しました。商品名は「喫茶めぐ」+クッキーで「グッキー」と名付けられました。かわいらしいキャラクターが特徴的なラベルは、デザインから包装まで手作業されております。



● 社会福祉法人ロングラン様の活動を支援（柏崎まちごと美術館 開催）

「ロングラン」様による絵画展「柏崎まちごと美術館」を本店で開催し、また、絵画のキーホルダー及び雑貨の販売を本店・諏訪町支店ロビーで行いました。

「信用金庫の日」に合わせ、作者の堀井銀次さん、西須奈津子さんをお招きして絵画制作の実演会を行いました。



当日は
同絵画をデザインした
「ポケット・ティッシュ」と
「還付金詐欺被害防止チラシ」を
全店で配布しました。



●GRAN BASE様の活動支援

作品展示を諏訪町支店ロビーで行いました。



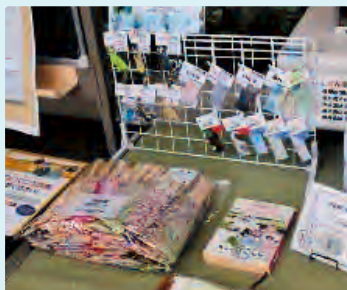
●柏崎刈羽ミニコロニー様の活動支援

作品展示、雑貨販売を諏訪町支店ロビーで行いました。



●米山自在館様の活動を支援

作品展示、雑貨販売を南支店ロビーで行いました。



⑪ 献血協力 2025年6月



「信用金庫の日」の社会貢献活動として、「献血」を実施しました。当日は一般のお客様と職員27名が献血に協力しました。献血は毎年実施しており、「1人でも多くの命を救う活動」を今後も継続してまいります。



【信用金庫の日】

昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、信用金庫業界では、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国各地で、さまざまな社会貢献活動を展開しています。



⑫ Ni-ful(ニーフル)の認定を 取得しました 2026年3月



「新潟県多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業認定制度」(通称：Ni-ful)のゴールド認定を取得しました。

【Ni-ful(ニーフル)認定とは】

この制度は「仕事と育児の両立支援」「働き方改革」「女性活躍」などの観点から、仕事と家庭の両立支援や女性登用・活躍に積極的に取り組む企業を新潟県が認定する制度。当金庫は通常認定より上のランク「ゴールド認定」を取得することができました。(2026年4月時点、柏崎地域で16社認定)



⑬ 「ユースエール」の認定を 取得しました 2025年4月



若者の採用や育成に積極的な企業として「ユースエール」の認定を受けました。当金庫では働く人の幸せを第一に考え、有給休暇の取得推進や時間外労働の抑制、男女問わず育児休暇が取りやすい環境の整備など、今後も福利厚生向上に努めてまいります。



【ユースエール認定制度】とは

若者の採用・育成に積極的で、離職率、所定外労働時間、有給休暇などについて、一定の要件を満たす場合に、厚生労働大臣が認定する制度。(2026年4月時点、柏崎地域で5社認定)

⑭ 「くるみん」の認定を受けました

2023年7月



当金庫では、全ての職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行いたいと考えております。



(しんきんカップミニバス大会での職員)



(役職員対象の職場参観)



【くるみん認定】とは

「次世代育成支援対策推進法」に基づき、従業員の子育て支援等の計画・目標を策定し、一定の基準を満たした企業が厚生労働大臣の認定を受けるものです。

(2026年4月時点、柏崎地域で6社認定)

⑮ 防犯訓練を実施 2025年11月



柏崎警察署と連携し「振り込め詐欺被害防止訓練」「強盗訓練」「不当要求訓練」を行いました。私達はお客様の大切な預金を守るために、常日頃から防犯意識を高く持ち、これからも犯罪を発生させない店舗作りを心掛けてまいります。



振り込め詐欺被害防止訓練



強盗訓練



不当要求訓練

3 地域環境

① エコアクション21



当金庫は2012年度より、エコアクション21の認証事業所として、二酸化炭素排出量（電気・ガス・業務車両燃料消費）の削減、廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上、総排水量の削減、グリーン購入の推進、エコ関連商品の開発・販売等、環境保全に向けた取組みを積極的に推進しています。



② エコキャップ活動



エコアクション21の取組みの一環として、ペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じて、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

※ 2026年5月末現在累計2,356,400個を回収



③ 地域クリーン活動 2025年11月



地域ボランティアとして、店舗周辺の清掃活動を全店で行いました。
「SDGs」「エコアクション21」に取り組んでいる企業として、街の美化に努めました。
今後も地域とのふれあいを大切にし、地域クリーン活動を継続してまいります。



地域環境

④ 地域エネルギー会社を支援



「脱炭素のまちづくりによる持続可能な社会の実現」を目的とした地域エネルギー会社「柏崎あい・あーるエナジー株式会社」に資本参加しており、柏崎市内に設置した太陽光発電設備の稼働を支援しております。



柏崎市西山町「浜忠太陽光発電所」

① 地域プラットフォームの取組み



● かしわぎ広域ビジネス応援ネットワークの概要について

【設立日】2013年12月2日

【設立目的】地域の共通する課題・テーマを検討するとともに、地域の中小企業・小規模事業者のビジネス創造、経営改善、事業再生等の支援事業を行い地域の発展に寄与することを目的として設立。

【構成機関】《代表構成機関》 柏崎信用金庫

《構成機関》 柏崎商工会議所、柏崎市商工会、出雲崎町商工会、刈羽村商工会、新潟工科大学、新潟産業大学、(株)クーリエ・アドバイザーズ、アドバンスト・ビジネス・ダイレクションズ(株)、一般社団法人新潟県発明協会

【活動内容】・地域企業の経営相談(当金庫との取引有無は問いません)・中小企業支援施策セミナーの開催
・地域の活性化・創業塾の開催・構成機関勉強会の開催

当金庫は、この地域にお住まいの皆様やこの地域の事業所様限定の協同組織金融機関です。そして長期的視点のもと、地域の課題等にも行政・商工会議所・関係団体等と連携して対処していかなければならない使命を持った金融機関です。

もっとも重要なことは、当金庫の決算内容ではなく、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活力に貢献する」これが、柏崎信用金庫の存在意義であると認識しています

② 柏崎商工会議所との「企業支援連携・協力に関する覚書」を締結



「地域経済の活性化と発展に貢献するため、小規模事業者の経営課題の解決に向けた支援を行うこと」を目的としております。柏崎商工会議所会員様のうち、小規模事業先を対象に事業承継支援をはじめとする経営課題・支援ニーズ調査を実施し、その調査書に基づいて生産性の向上及び課題解決に向けた訪問活動を展開しております。

(2016年6月20日:西川会頭と)



③ 新潟工科大学との連携に関する協定書を締結



新潟工科大学とは、次のような連携を行ってきました。

- 高柳町おこし事業 高柳町デザイン大賞
第1回「お酒のラベル」第2回「ショッピングバッグ」第3回「イメージキャラクター」
- 次世代エネルギーの研究 ●開放特許等の知的財産活用

(2016年7月1日:長谷川前学長と)



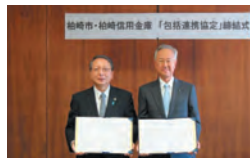
④ 柏崎市との「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び市民サービスの向上を図ることを目的としております。

- 開放特許等の知的財産活用及びビジネスマッチング
- 創業支援業務の連携 ●事業承継事業の連携
- 観光誘致活動の連携 ●「がん対策推進に向けた連携」に関する協定
- 高齢者等の見守り活動…等

(2016年11月2日:会田前市長と)



⑤ 新潟産業大学との連携に関する協定書を締結

「両者が保有する人的・物的資源の活用により、地場産業の振興と人材の育成を図り、地域社会の育成に寄与すること」を目的としております。

(2017年6月13日：北原前学長と)



⑥ 刈羽村との「包括連携協定」を締結

地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び住民サービスの向上を図ることを目的としています。協定締結後は、特に農業振興を重点項目として、地域の課題解決に取り組んでいます。

【連携・協力内容】

- ・地域経済の活性化
- ・地域を担う人材の育成
- ・健康増進・福祉の支援
- ・その他
- ・地域産業の振興
- ・防災・防犯
- ・文化・スポーツの振興

(2020年7月1日：品田村長と)



⑦ INPIT新潟県知財総合支援窓口との「包括連携協定」を締結

知的財産に関する総合的なコンサルタント機能を活用することで、地域企業における知的財産権への取り組みを促進し、国際競争力の強化及び地域経済の活性化に資することを目的としています。

「知財総合支援窓口」との包括連携協定は当金庫が県内初、全国で4番目の締結となります。

(2021年3月24日)



⑧ 柏崎市・よい仕事おこしフェア実行委員会との「包括連携協定」を締結

当金庫仲介のもと「柏崎市」と「よい仕事おこしフェア実行委員会」が連携協定を締結しました。全国の「しんきんネットワーク」を活用し、ビジネスマッチングを始めとした地域支援に取り組んでまいります。

(2022年9月6日)



5 その他

① 社会貢献

「産・学・官・金」連携の取組み

◆ 高柳町との取組み

2013年 ・ 石塚酒造（株）× 新潟工科大学コラボ企画 立案
※「高柳町デザイン大賞」「ブランディング」

2014年 ・ 第1回 高柳町デザイン大賞開催
石塚酒造（株）× 新潟工科大学コラボ商品「ぎつね参り」開発
※1ヶ月の販売数40本の酒が1ヶ月で900本の販売を達成
・ 「十日旬酒」が高島屋の通信販売商品に選定

2015年 ・ 第2回 高柳町デザイン大賞 開催 ショッピングバッグ（伝わる袋）開発
・ デザインマッチング
※8社商品化 上越市の商業施設でテスト販売→ふるさと納税お礼品

2016年 ・ 第3回 高柳町デザイン大賞
※高柳町イメージキャラクターの開発

上記取組みの一部が評価され2016年度に社会貢献活動において全国ナンバーワン金庫になりました！



② 新潟産業大学に講師派遣 2025年12月

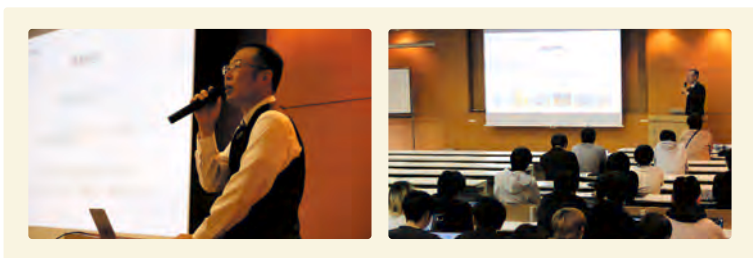
新潟産業大学2年生を対象に、当金庫の「地域貢献活動」「事業支援活動」について授業を行いました。本事業は、同大学との「連携協定」にもとづき実現したものです。



③ 新潟工科大学に講師派遣 2026年4月～5月

新潟工科大学2年生を対象に、ビジネスの流れやマーケティングの基礎知識習得を目的とした「イノベーターとビジネス構築力」の授業を行いました。(計4回)

本授業は、同大学との「連携協定」にもとづき実現したものです。



④ 「はなまるクーポン」事業に特別共催として参加 2026年2月

柏崎市・刈羽村地域の事業者に対する販路拡大支援として、柏崎商工会議所・柏崎あきんど協議会が実施する「はなまるクーポン」事業に「特別共催」として参加しました。

当金庫は「柏崎しんきん賞」として総額10万円分の商品券を提供しました。



2025年度決算状況

主要計数の推移

① 自己資本額・自己資本比率

[自己資本額] (単位：百万円)		
2023年度	2024年度	2025年度
4,980	5,027	3,733

[自己資本比率] (単位：%)		
2023年度	2024年度	2025年度
13.07	13.13	9.94

② 預金積金・貸出金残高推移

[預金積金] (単位：億円)		
2023年度	2024年度	2025年度
1,013	1,012	1,025

[貸出金] (単位：億円)		
2023年度	2024年度	2025年度
474	484	483

③ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移 (単位：百万円)

	2023年度	2024年度	2025年度
業 務 純 益	240	80	△ 976
経 常 利 益	210	60	△ 1,025
当期純利益	175	61	△ 1,246

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権額の推移

(単位：百万円、%)			
	2023年度	2024年度	2025年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	588	491	476
危 険 債 権	286	383	453
要管理債権	—	—	12
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	12
小計 (A)	874	874	942
正常債権 (B)	46,909	47,740	47,718
総与信残高 (A) + (B) = (C)	47,783	48,615	48,661
不良債権比率 (A) / (C)	1.83%	1.79%	1.93%

貸出金の業種別内訳

(単位：%)

区 分	構成比	区 分	構成比
製造業	8.21	宿泊業	0.20
農業、林業	0.29	飲食業	1.94
建設業	7.42	生活関連サービス業、娯楽業	0.84
電気・ガス・熱供給・水道業	0.88	教育、学習支援業	0.23
情報通信業	0.01	医療、福祉	4.31
運輸業、郵便業	0.09	その他サービス	4.40
卸売業、小売業	4.41	地方公共団体等	10.17
金融業、保険業	17.75	個人(住宅・消費・納税資金等)	27.57
不動産業	11.15	合 計	100.00
学術研究、専門・技術サービス業	0.03		

有価証券の取得価額、時価及び評価損益

[満期保有目的の債券]

(単位：百万円)

	種 類	2024年度			2025年度		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	688	653	△ 35	663	580	△ 83
	社 債	916	742	△ 173	1,017	769	△ 247
	その他	4,098	3,353	△ 744	4,099	2,989	△ 1,109
	小 計	5,703	4,750	△ 953	5,779	4,339	△ 1,439
合 計		5,703	4,750	△ 953	5,779	4,339	△ 1,439

[その他有価証券]

(単位：百万円)

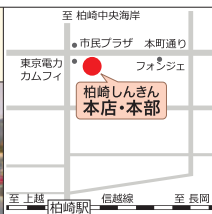
	種 類	2024年度			2025年度		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	16	11	4	68	58	10
	債 券	706	703	2	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	303	301	1	—	—	—
	社 債	403	401	1	—	—	—
	その他	357	345	12	1,094	1,052	41
	小 計	1,080	1,060	20	1,162	1,111	51
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	13	19	△ 6	36	40	△ 3
	債 券	14,178	15,830	△ 1,652	7,866	9,234	△ 1,368
	国 債	3,929	4,822	△ 892	1,744	2,420	△ 675
	地方債	3,030	3,246	△ 215	2,721	3,055	△ 333
	社 債	7,218	7,762	△ 543	3,399	3,759	△ 359
	その他	10,360	11,779	△ 1,419	9,046	9,954	△ 907
	小 計	24,551	27,630	△ 3,078	16,948	19,229	△ 2,280
合 計		25,632	28,690	△ 3,058	18,111	20,340	△ 2,228

店舗の名称及び所在地



: AED（自動体外式除細動器）設置店

① 本店・本部

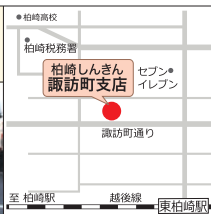


〒945-0051 柏崎市東本町1丁目2番16号（モリーエ2内）
TEL0257(22)2101(代) FAX 0257(22) 7089
[本部]
TEL0257(24)3321(代) FAX 0257(22) 7747



② 諏訪町支店

AED設置店

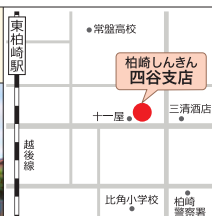


〒945-0063 柏崎市諏訪町11番32号
TEL0257(23)2236(代) FAX 0257(24)4659



③ 四谷支店

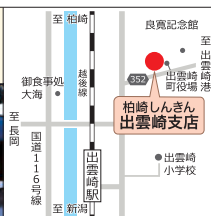
AED設置店



〒945-0046 柏崎市四谷2丁目4番43号
TEL0257(23)3530(代) FAX 0257(24)4660



④ 出雲崎支店

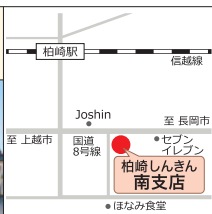


〒949-4353 三島郡出雲崎町大字川西140番地2
（出雲崎町役場敷地内）
TEL0258(78)3101(代) FAX 0258(78)3889



⑤ 南支店

AED設置店

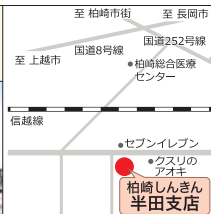


〒945-0822 柏崎市穂波町8番11号
TEL0257(24)1551(代) FAX 0257(24) 4264

日曜日ローンプラザ 毎週日曜日 10:00~15:00



⑥ 半田支店



〒945-0812 柏崎市半田2丁目6番17号
TEL0257(24)8211(代) FAX 0257(24)4519

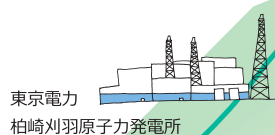
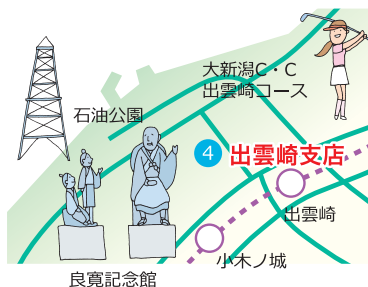


※地図内の敬称は略しています

7 東支店



〒945-1351 柏崎市大字上田尻 1307番地1
TEL 0257(32)2040(代) FAX 0257(32)2041



柏崎信用金庫の説明書類（ディスクロージャー誌）のうち、詳細な計数資料等については、下記のウェブサイトをご覧ください。

閲覧できないお客様には、別途ご案内いたしますので、当金庫職員までご相談ください。

◆当金庫のウェブサイト（ディスクロージャー誌の掲載ページ）
<https://www.ksbank.jp/company/report/index.html>

※なお、スマートフォン等からは、こちらからアクセスできます。



「地元応援戦隊 “かしわレンジャー”」

地元を応援するために立ち上がった、柏崎信用金庫のオリジナルキャラクターです。

ディスクロージャー誌に関するご意見、ご質問は下記宛てにお願いいたします。

柏崎信用金庫 総務企画部

TEL 0257-24-3321 FAX:0257-22-7747 Eメール:soki@ksbank.jp